

# 家庭学習の手引き



学習時間のめやす

40分

## 3・4年 自分からすすんで、つくえにむかひましょう。

### 1. 音読

- すらすらと正しく読めるように練習しましょう。
- 句読点に気をつけて、大きな声で読みましょう。
- 強調するところや間の取り方を工夫して読みましょう。
- 会話文は気持ちをこめて読みましょう。
- おうちの人にきいてもらい、音読カードにしるしをつけてもらいましょう。

### 2. 漢字練習

- 手本を見ながら、「はね」「はらい」「とめ」に気をつけて書きましょう。
- 正しい筆順でいねいに書きましょう。
- ひととおり練習したら、漢字を覚えているかたしかめながら書いてみましょう。

### 3. 算数

- 筆算はくらいをそろえ、正しい手順で計算しましょう。
- 速く正しくできるように繰り返し練習しましょう。
- 文章題は声に出して問題を読んだり、簡単な図をかいたりして考えましょう。
- わからないところは、教科書やノートを見て解き方を考えましょう。
- まちがえた問題は必ずやり直す習慣をつけましょう。

### 4. 日記・作文

- その日のできごと、思ったこと、気づいたことなどから書く内容を考えましょう。
- 題名を書きましょう。
- 文のまとまりに気をつけ、「」やつなぎ言葉を使って書きましょう。
- 習った漢字をつかって書きましょう。

### 5. 自学

- 教科書を読んで、次の学習の予習をしましょう。
- 教科書やノートを見直して学習したことを復習しましょう。
- わからない言葉や漢字は辞典を使って調べ、ノートにまとめておきましょう。
- いろいろな種類の本を読みましょう。
- 学習に関係のあることや興味をもったことを、図鑑や事典・インターネットなどで調べノートにまとめましょう。

### 学習するまえに

- テレビやゲームは消していますか。
- つくえのまわりはせいりせいとんしましたか。
- れんらくちょうで、かだいをたしかめましたか。
- 時間のめやすをたてましたか。
- 正しいしせい・えんぴつの持ち方で学習をはじめましょう。

### 保護者のかたへ

3・4年は、低学年で身につけた学習内容をもとに、各教科の基礎となる新しい概念を学ぶ大切な時期です。

低学年より学習の内容が増えるので、勉強の時間も増えます。音読のめあても、様子や気持ちが伝わるように工夫した読み方になってきます。

学校や家庭学習にも慣れ、自分でできることが増えますが、徐々に自立できるよう見守ってください。準備なども自分で責任を持ってできるよう、励ましてください。